

第 6 回
国際学生フォーラム
概要

第6回国際学生フォーラム概要

原 由紀恵

(お茶の水女子大学・グローバル人材育成推進センター 特任助教)

開催期間： 2017年2月8日(水)～17日(金)
場所： お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2-1-1)
主催： グローバル教育センター
 グローバル人材育成推進センター
協力： グローバル文化学環

国際学生フォーラムは、2009年度よりお茶の水女子大学を中心に行ってきた、世界8か国8大学による「多言語・多文化サイバーコンソーシアム(Multilingual & Multicultural Cyber Consortium: MMCC)」を基盤に開催され、今年度で6回目を迎える。東日本大震災(3.11)を念頭に、複数国から参加した学生とお茶の水女子大学生が、約1週間にわたり、シンポジウムやスタディツアーなどさまざまな活動とともにしながら、グローバルな視点から「災害」について意見を交換する貴重な機会となっている。今年度は、「災害と危機管理ーグローバルなネットワークの構築にむけて」をテーマに開催された。

世界各地では多様な災害が発生し、ひとたび災害が起こると人々や地域は大きなダメージを受ける。被災地域の環境や産業の復興は東日本大震災でも日本の大きな課題であるが、5年以上を経た今では、被災地は支援の途絶えを前提にして復興を進めていかなくてはならない現状がある。そして新たにいつ起こるとも限らない災害の可能性と私達は常に隣り合わせである。東日本大震災の今なお抱える問題や災害について、自分のこととして捉え、自身に落とし込み考えることに、このフォーラムが毎年開催され続けている意義がある。

今年度のフォーラムではそのような視点を持ちながら、世界の若者がネットワークを用いて協力し、より良い復興につなげ危機管理の知見をこれからは生かすために大学生としてできることは何かについて、各国の大学生の視点からアイデアを提示、議論を展開した。参加者は海外学生5カ国15名(内、部分参加者1名)、お茶の水女子大学生12名(履修参加者7名、運営活動のみ参加者5名)と、昨年度から参加者を増し(海外学生5カ国8名、お茶の水女子大学生10名)、少人数ならではの密接な意見交換を生かしつつより多様な顔ぶれの意見交換と国際交流が可能となった。

なお、本フォーラムは、科目名「地域研究特論」(担当:原由紀恵、2単位)として開講された。お茶の水女子大学が2012年度に採択された「経済社会を牽引するグローバル人材育成支援」事業(旧・グローバル人材育成推進事業)としての活動の一環でもある。海外学生受け入れに当たっては、日本学生支援機構(JASSO)の短期受入れ奨学金制度の助成を受けた。

【準備期間】 2016年9月9日～2017年2月7日

- 9月9日 キックオフミーティング（昨年度責任者＋今年度責任者）
- 10月19日 第一回参加希望者説明会開催（学内募集要項配布）
学外募集要項をサイボウズ Live にアップ
- 11月13日 学外募集要項・Web 参加申請案内を海外各大学担当者宛にダイレクト E メールでも送付
- 11月30日 学内履修申し込み締め切り（第一次）
- 12月2日 海外大学参加申し込み締め切り（第一次）
- 12月13日 第二回参加希望者説明会開催
海外学生のバディ決定、企画運営活動班メンバー及びリーダー決定（参加申請時に提出した希望に基づく）
- 12月20日 お茶大参加者顔合わせ&第一回打ち合わせ
※ リーダー代表者の決定、口頭発表を行う者の確定
- 1月13日 お茶大参加者第二回打ち合わせ（進捗報告）
- 1月27日 お茶大参加者第三回打ち合わせ（進捗報告）
※ 歓送迎会、スタディツアー（都内）、東京一日ツアーの詳細を検討など、各企画運営班が担当別に行い、事務局とメールで適宜連絡を取り合い進めていった。
- 2月6日 最初の海外学生来日
- 2月8日 全ての海外学生来日
※ 女子学生は国際学生宿舎へ、男子学生は大塚クラブへ入居

本フォーラムに参加するお茶の水女子大学生は、フォーラムの一環である「国際シンポジウム」での口頭発表（英語）及びフォーラム中のイベント企画などの運営活動を行うことで履修となる。今年度の参加者は、海外大学からの参加者が昨年度よりほぼ倍増した一方で学内履修生はやや少なく負担が大きかったと思うが、企画運営活動に加わる履修外学生も加わり、運営活動については高柳 AA と相羽 AA の采配のもと、各種イベント準備等滞りなく進めることができ、無事にフォーラムの開始を迎えることができた。海外学生も、事前のお茶大生バディとの連絡状況も良く、全員つつがなく日本に到着した。

【開催日程】 2017年2月8日～17日

- 2月8日 **海外学生チェックイン**（女子：国際学生宿舎、男子：大塚クラブ）
- 2月9日 **開講式・キャンパスツアー・歓迎会**
※ 開講に先立ち承諾書記入や奨学金の配布などを行い、開講式では参加者自己紹介、スタッフ紹介、日程説明、注意事項の提示などを行った。海外学生対象のキャンパスツアーでは学内活動で必要となる場所を中心にめぐった。歓迎会では、自己紹介や歓談、ビンゴなどを通して交流を深めた。
- 2月10日 **スタディツアー1**
※ お茶大生担当者による企画に基づき、都内の震災関連施設（復興記念館、池袋防災館）を見学した。
- 2月11日 **スタディツアー2**
※ JTB に委託し、茨城県東海村へのバスツアーを実施した。東海テラパーク、原子力科学館を見学したり講義を受けて、原子力発電の現状や放射線について学んだ。
- 2月12日 **東京一日ツアー**
※ お茶大生担当者による企画で、東京都内の観光ツアーを行った。江戸東京博物館や清澄庭園の見学、歌舞伎体験など、盛りだくさんの内容で東京を満喫した。
- 2月13日 **国際シンポジウム1**
※ 海外学生（4組）およびお茶大生（4組）の、計8本の口頭発表を行った。海外学生は日本語、お茶大生は英語で発表した。シンポジウムは学内外に開かれ、教員が参観した。
- 2月14日 **グローバル文化学環主催・2016年度陸前高田実習（「地域研究実習Ⅱ」）**
「被災地の未来、私たちの未来」
※ グローバル文化学環学生の実習報告、および、被災地支援や防災に関わる専門家の方々による講演をうかがった。最後の討論の時間では、フォーラム参加の海外学生全員が、発言・質問の機会をいただいた。
- 2月15日 **国際シンポジウム2・閉講式・送別会**
※ 海外学生（3組）およびお茶大生（1組）の英語口頭発表を行い、グループ単位での総括ディスカッション、感想文の執筆が続いた。閉講式では修了書が配布された。送別会では自由歓談などをしながら楽しく名残を惜しみ、お茶大生から海外学生へのサプライズギフトに涙ぐんだ。
- 2月16日 **自由研修**
- 2月17日 **海外学生チェックアウト**

参加者一覧

【海外学生】

氏名	大学	学部学科
イ・サンハ	釜山外国語大学	日本語創意融合学部
ノ・ジョン	釜山外国語大学	日本語創意融合学部
カク・イ	大連理工大学	外国語学部：日本語通訳
ソン・ケンショウ	大連理工大学	機械学部：機械製造及び自動化
サラ・ホリス	ヴァッサー大学	日本語：中国語・日本語学科
ノバック・ピンピン・ジェニファー	ヴァッサー大学	科学部生物学科
バウアー・ルーシー	スミス大学	東アジアの言語と文化
ブルネー・アン・ミュリエル	スミス大学	情報工学
チラヌコロム・ラシガー	チェンマイ大学	人文学部日本研究センター：日本研究プログラム
アピヤカントクン・タンヤポーン	チェンマイ大学	人文学部日本語学科
サイパット・パッターノン	チェンマイ大学	人文学部日本語学科
ルアンラスミプラチャー・プレイピライ	チェンマイ大学	人文学部日本語学科
アンナ・パホルスカ	ワルシャワ大学	日本学科：文学
ウルシューラ・アルトマイエル	ワルシャワ大学	日本学科：文化・文学
フェイ・バーク・ミドリ・オードリー	マウントホリヨーク大学	生物化学

【本学学生】

氏名	所属・学年	担当
履修・学生イベント企画運営		
千家 詩織	文教育学部言語文化学科 2年	バディ、空港出迎え、学外ツアー（都内）
武井 沙樹	文教育学部言語文化学科 2年	バディ、空港出迎え、生活サポート、歓送迎会、キャンパスツアー、シンポジウム運営
千葉 まどか	生活科学部人間・環境科学科 2年	バディ
宮野 桃子	生活科学部人間生活学科 2年	バディ、空港出迎え、生活サポート、歓送迎会、キャンパスツアー

小宅 加那子	文教育学部人文科学科 1年	バディ, 東京1日ツアー
黒沢 優子	文教育学部人文科学科 1年	バディ, しおり作成, 空港出迎え, 生活サポート, 東京1日ツアー
深澤 向日葵	生活科学部食物栄養学科 1年	バディ, 空港出迎え, 生活サポート, 歓送迎会, キャンパスツアー, シンポジウム運営
学生イベント企画運営		
都筑 真香	大学院人間文化創成科学研究科ジェンダー 社会科学専攻 1年	シンポジウム運営
滝口 真理子	文教育学部言語文化学科 2年	歓送迎会, キャンパスツア ー, 東京1日ツアー
光野 静	文教育学部人間社会科学科 2年	生活サポート, 学外ツアー (都内)
助田 ひなの	生活科学部人間・環境科学科 1年	学外ツアー (都内)
水城 真智子	理学部生物学科 1年	空港出迎え, 東京1日ツアー

【教員・スタッフ】

戸谷 陽子	お茶の水女子大学・グローバル教育センター長
原 由紀恵	お茶の水女子大学・グローバル人材育成推進センター特任助教
長塚 尚子	お茶の水女子大学・グローバル教育センター アカデミック・アシスタント
阿久津 典子	お茶の水女子大学・グローバル教育センター アカデミック・アシスタント
高柳 磨美	お茶の水女子大学・グローバル人材育成推進センター アカデミック・アシスタント
相羽 美代子	お茶の水女子大学・グローバル人材育成推進センター アカデミック・アシスタント

【授業概要】

授業名	16B2022 地域研究特論
分野名	グローバル文化学環
担当	原 由紀恵
学位 (単位)	後期集中 (2 単位)